

# 競 技 方 法

1. 試合方法 (両種別で48チーム参加・コート数は13面)

(1) 参加チームを14ゾーン(A. B. C. D. E. F. I. J. K. L. M. N. O. P)に分ける。

リーグ戦組合せ表

本部屋		Aゾーン 成年		Bゾーン 成年		Cゾーン 成年	
1コート		2コート		3コート		4コート	
		1	綾部市 ASVクラブ	1	宇治田原町 イノセントティアー	1	木津川市 ARK
		2	城陽市 F.フレンズ	2	宮津市 B Survivor	2	舞鶴市 SWITCH-A
		3	京丹後市 峰山町	3	京都市 D 北梅津S.V.C.	3	精華町 teamTOPS うさぎ
		4	亀岡市 亀岡 A	4	向日市 SKY.	4	京都市 C 明倫体振
Dゾーン 成年		Eゾーン 成年		Fゾーン 成年			
5コート		6コート		7コート			
1	南丹市 B メイクシフト	1	京都市 B 日彰 A	1	京田辺市 ONE-NAI		
2	長岡京市 Chip chop	2	宮津市 A burrrrrrn...	2	京都市 A 聚楽体振		
3	与謝野町 nana C	3	久御山町 Meteor Stream	3	南丹市 A バカボン		
Iゾーン 壮年		Jゾーン 壮年		Kゾーン 壮年		Lゾーン 壮年	
8コート		9コート		10コート		11コート	
1	綾部市 TSC+	1	木津川市 アタック	1	京都市 F 聚楽体振	1	京都市 G 錦林東山市原野体振
2	京丹後市 久美浜	2	京都市 E 上賀茂体育振興会	2	南丹市 B バカボン	2	長岡京市 ジャンボSVC
3	京都市 L 太秦SVBC	3	宇治市 Wild Rabbits	3	京都市 N 稲荷体振	3	京田辺市 ニュードリーム
4	精華町 teamTOPS 虎	4	京都市 M 檜原	4	向日市 MBS		
Mゾーン 壮年		Nゾーン 壮年		Oゾーン 壮年		Pゾーン 壮年	
12コート		13コート		14コート		12・13・14コート	
1	大山崎町 PREMIUM	1	京都市 I 日彰 B	1	南丹市 A ココナッツ	1	亀岡市 亀岡 B
2	京丹波町 Meisyun	2	笠置町 ちーむ・かさぎ	2	京都市 J 東山	2	宇治田原町 マイルドグリーンティアー
3	京都市 H 朱七	3	舞鶴市 SWITCH-B	3	城陽市 TMSVC	3	京都市 K 山階南体振

(2) ゾーン内でリーグ戦(各チーム2試合)を行う。

(3) リーグ戦の試合順と審判員(主審・副審・線審2・得点係1の合計5名)は下記のとおりとする。

ゾーン内3チームの場合

順	組み合わせ		審判員
1	2	3	1
2	1	3	2
3	1	2	3

ゾーン内4チームの場合

順	組み合わせ		審判員
1	1	2	3
2	3	4	1
3	1	4	2
4	2	3	4

(4) リーグ戦の結果、両種別とも上位2チームが決勝トーナメント戦に出場する。他のチームは、順位別交流トーナメント戦に出場する。順位は、勝敗 → 取得セット率 → 得点率 の順で決定する。

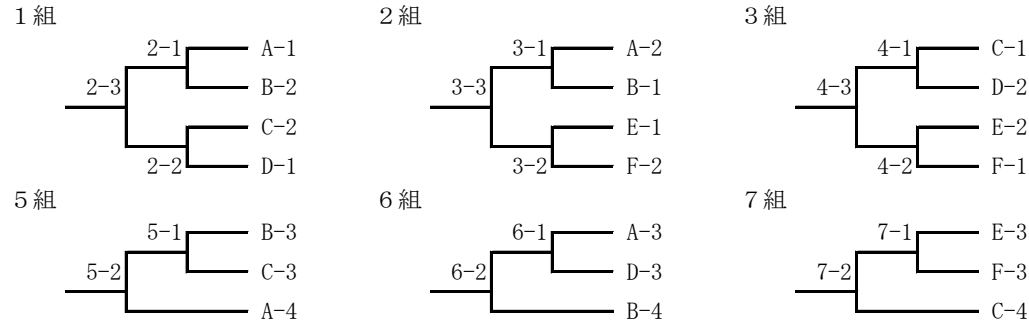
セット率 = 総得セット ÷ 総失セット . . . 数値の大きい方が勝ち

得点率 = 総得点 ÷ 総失点 . . . 数値の大きい方が勝ち

(5) トーナメント戦の組み合わせは、下記の通りとする1~3・9~12組を決勝トーナメント戦、5~7・13~15組を順位別交流トーナメント戦とする。試合順・コートは下記の通りとし(前がコート・後が試合順)、審判員は第1試合は第2試合の両チームで行う。第2試合目以降は、負けチームが担当する。

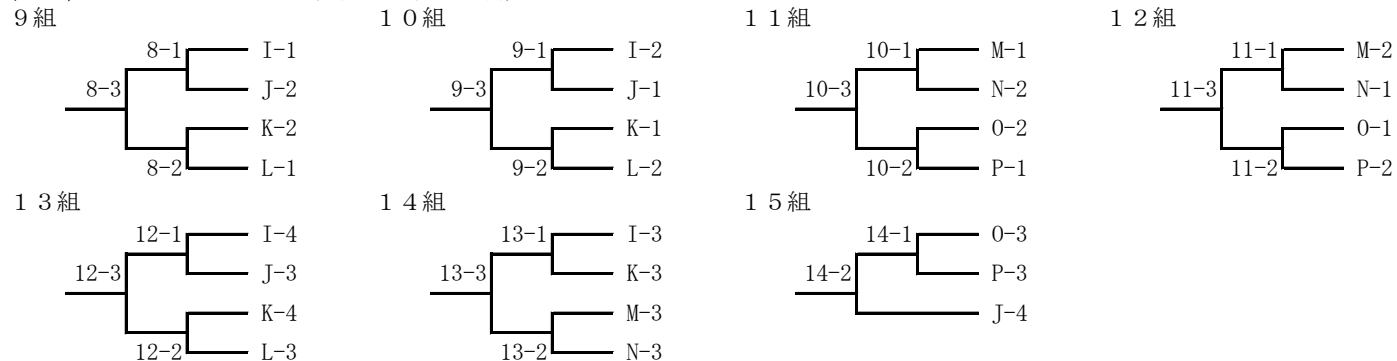
成年

前はゾーン、後ろの数字は順位を表す



壮年

前はゾーン、後ろの数字は順位を表す



# 参加チーム一覧表

成年

No	市町村名	チーム名	監督名	人数
1	京都市 A	聚楽体振	間 嶋 正 明	4
2	京都市 B	日 彰 A	小 谷 貴 美 子	4
3	京都市 C	明倫体振	井 上 朝 子	5
4	京都市 D	北梅津S. V. C.	中 川 幸 治	5
5	向日市	SKY.	大 谷 智 恵 子	5
6	長岡京市	Ch ip chop	野 口 英 美	6
7	城陽市	F. フレンズ	北 野 俊 和	9
8	久御山町	M e t e o r S t r e a m	田 井 恵 子	7
9	京田辺市	ONE-NAI	椎 葉 佳 文	8
10	宇治田原町	イノセントティー	遠 山 雅 史	7
11	木津川市	ARK	石 崎 完 治	7
12	精華町	t e a m T O P S うさぎ	岡 山 則 和	8
13	亀岡市	亀 岡 A	斎 藤 嘉 徳	6
14	南丹市 A	バカボン	藤 井 直 人	9
15	南丹市 B	メイクシフト	能 瀬 香 織	6
16	綾部市	ASVクラブ	四 方 康 之	6
17	舞鶴市	SWITCH-A	高 木 真	5
18	宮津市 A	b u r r r r r n . . .	石 井 好 枝	6
19	宮津市 B	S u r v i v o r	石 井 好 枝	6
20	与謝野町	n a n a C	川 村 浩 二	8
21	京丹後市	峰 山 町	平 井 勝 也	8

135

壮年

No	市町村名	チーム名	監督名	人数
1	京都市 E	上賀茂体育振興会	中 田 憲 二	4
2	京都市 F	聚楽体振	河 野 佳 奈 子	5
3	京都市 G	錦林東山市原野体振	近 野 隆 夫	4
4	京都市 H	朱 七	谷 屋 和 美	5
5	京都市 I	日 彰 B	小 谷 貴 美 子	4
6	京都市 J	東 山	藤 岡 大 樹	4
7	京都市 K	山階南体振	奥 井 勉	4
8	京都市 L	太秦SVBC	常 岡 康 博	8
9	京都市 M	檜 原	松 永 健 二	8
10	京都市 N	稲荷体振	高 保 秀 樹	6
11	向日市	MBS	清 水 正 昭	7
12	長岡京市	ジャンボSVC	野 口 英 美	9
13	大山崎町	PREMIUM	吉 田 修	7
14	宇治市	W i l d R a b b i t s	栗 田 洋 平	8
15	城陽市	TMSVC	栗 井 弘 美	6
16	京田辺市	ニュードリーム	村 田 明 子	5
17	宇治田原町	マイルドグリーンティー	遠 山 雅 史	7
18	木津川市	アタック	山 本 康 一	7
19	精華町	t e a m T O P S 虎	岡 山 則 和	8
20	笠置町	ちーむ・かさぎ	前 田 早 知 子	8
21	亀岡市	亀 岡 B	斎 藤 嘉 徳	7
22	南丹市 A	ココナッツ	堀 田 秀 人	8
23	南丹市 B	バカボン	藤 井 直 人	9
24	京丹波町	M e i s y u n	谷 垣 藤 男	9
25	綾部市	TSC+	酒 井 智 子	5
26	舞鶴市	SWITCH-B	高 木 真	5
27	京丹後市	久美浜	村 岡 義 孝	8

175

## 第4 2回京都府民総合体育大会市町村交流ソフトバレーボール大会 競技上の確認事項

京都府バレーボール協会

1. 当日、オープニングセレモニーも開催される為、他の受付と間違いの無いよう注意すること。
2. 本競技会は、2019年度（公財）日本バレーボール協会制定「ソフトバレーボール競技規則」及び、令和元年度本大会競技会実施要項による。なお、大会使用球はモルテン製ソフトバレーボールとする。
3. 競技日程は、プログラム記載の通り予選リーグ戦を各チーム2試合ずつ行い各ゾーン上位チームにより決勝トーナメント戦を行う。トーナメント戦組合せは、当日配布のプログラムで確認すること。
4. 競技開始時刻は、第1試合11時15分・第2試合11時40分・第3試合12時05分・第4試合12時30分とする、追い込み方式で行う為、試合時間に遅れないよう注意すること。トーナメント戦開始予定は、13時15分とする。但し、予選リーグ戦終了時刻により、開始時間は前後する場合がある。
5. 前試合終了後ただちにプロトコールに入る。但し、試合が連続して行われるチームの場合のみ10分以内の休憩を取った後ただちにプロトコールに入る。
6. ユニホームには市町村名（チーム名ユニホームでも可）を入れること。（参加チーム一覧表の市町村名を参照）
7. 年齢は、2019年4月1日現在の満年齢とする。
8. チームの構成は、監督1名・選手8名以内（下記表参照）とする。但し、高い年齢者が低い年齢者に代わり登録することは出来る。

成年	監督	30代男子	30代女子	40代男子	40代女子
	1名	2名	2名	2名	2名
壮年	監督	40代男子	40代女子	50代男子	50代女子
	1名	2名	2名	2名	2名

9. 番号は、下記表の通りとする。主将は胸番号の下にマークを入れること（長さ8cm 幅2cm）。

成年	構成	30代男子	30代女子	40代男子	40代女子
	番号	1・2	3・4	5・6	7・8
壮年	構成	40代男子	40代女子	50代男子	50代女子
	番号	1・2	3・4	5・6	7・8

10. ゼッケンは、横20cm 縦15cm とする。
11. 番号付ユニホームでも可、但し番号は原則上記9の通りとする。また、ユニホーム、ビブス等も原則として同一のものに限る。（上記9の番号が用意できない場合はエントリー用紙記入の番号でも可とする。）
12. 選手交代は、同年代登録選手同士のみ交代できる。突発事故及びその他の理由などで該当登録選手同士の交代が行えない場合は、本部で検討・裁定を下す。
13. 同封のエントリー用紙は、大会当日チーム受付時に大会本部席の競技委員長まで提出すること。
14. 申込書に記載された監督・選手は、同封の選手名簿の通りとする。変更がない場合はエントリー用紙に一覧表の通り記載すること。一覧表に、間違い及び不明な点がある場合は問い合わせ先に連絡をすること。
15. 選手変更については、同封の参加選手交代（変更）届に必要な事項を記入し、教育長印・体育協会長印を押印の上、開始式終了時まで競技委員長に提出すること。また、生年月日・登録年齢・登録年代・背番号の変更・誤字等、間違いのあるチームについても同様である。必ず参加選手交代（変更）届で訂正すること。訂正されない場合は、出場できない場合がある。
16. 監督は、規定のものを左胸につけること。
17. 出場選手は9時45分にフロアーに集合し、第4 2回京都府民体育大会オープニングフェスティバル開会セレモニーに参加すること。
18. 表彰は、決勝トーナメント戦の1位・2位を、各組終了ごとに本部席前で表彰を行う。
19. 選手の健康管理については、チーム及び個人の責任として受け止め、充分留意すること。
20. 体育館開館は、午前9時とする。シューズは2足制とし内外の区別をすること。チームから出たゴミはチームで持ち帰ること。又、体育館館内は禁煙とする。
21. 貴重品は必ずチームで管理すること。
22. 予選リーグの審判員〔主審・副審（2種類の笛必要）・線審・点示員〕は、競技方法1の(3)に記載されているチーム（当日配布するプログラムのコート別対戦表を参照）が行う。トーナメント戦の審判員は、第1試合は第2試合の1または2チームで担当する。第2試合以降は、前試合の負けチームが担当する。